



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

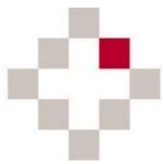


患者支援センター

地域医療連携室ニュース

2020年 12月号

川崎幸病院 患者支援センター 地域医療連携室 TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27



川崎幸病院 形成外科 診療体制のご紹介



川崎幸病院
形成外科部長

佐藤 兼重

■ 専門分野・得意とする手技

形成外科、頭蓋顔面骨外科、美容外科、顔面輪郭形成術

■ 略歴

千葉大学医学部卒

昭和大学附属病院 形成外科

昭和大学形成外科 講師

フランス政府給費留学 パリ大学サンルイ病院

昭和大学形成外科 助教授

昭和大学形成外科 教授

千葉大学形成外科 教授

川崎幸病院 形成外科部長/形成外科・美容外科センター長

■ 学会認定・資格等

日本形成外科学会専門医

日本美容外科学会専門医

日本頭蓋顎顔面外科学会専門医

日本創傷外科学会専門医

日本形成外科学会皮膚腫瘍外科指導専門医



川崎幸病院
形成外科医師

金 佑吏

■ 専門分野・得意とする手技

創傷外科、難治性潰瘍

■ 略歴

千葉大学医学部卒業

千葉医療センター 臨床研修医

千葉大学医学部附属病院 初期研修医

千葉労災病院 形成外科

千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科

東京労災病院 形成外科

川崎幸病院 形成外科

■ 学会認定・資格等

日本形成外科学会専門医



形成外科・美容外科センターのご案内

形成外科は再建外科と美容外科を扱い、腫瘍切除後の創閉鎖や体表の形態異常を外科的に治療し、機能的・形態的の改善を図る外科系専門領域です。治療範囲は皮膚・皮下軟部組織腫瘍手術から顔面骨骨折手術に及びます。外傷では、特に顔面骨骨折や手足の外傷の治療ならびに体表の腫物やあざの治療を多く行っています。また年齢とともに瞼が下がり見づらくなる眼瞼下垂症の手術もよく行われます。再建手術では近年増加にある乳癌切除後の再建が多く、その他外科系各科の手術後創感染や創離開などへの対応手術も多く行っています。

当科では体表の病変など見た目を重視する治療に多く当たります。それゆえ「キズの専門家」として認識され、けがの傷や傷跡の治療、やけどの傷や傷跡の対処、体表面の皮膚・皮下腫瘍の切除、鼻・頬骨・顎骨などの顔面骨骨折の治療に当たります。また最近では中高年以降になると誰にも生じうる瞼の下垂症があり、これが肩こり・頭痛の原因にもなりうるために注目されています。原因は瞼を開ける筋肉が年齢とともに緩んでくることがもっとも多く、当院ではその対応治療が多く行われています。

また糖尿病や循環器病を抱えた方は末梢血管の血行不全、主に下肢の循環障害で治りの悪い皮膚潰瘍(難治性潰瘍)になりやすいため、その治療を積極的に行っています。さらに高齢化社会ゆえ身体の不自由で介護を要する患者さんは床ずれ(褥瘡)で悩まされることもしばしばです。この褥瘡の傷の対応も当科が行います。

一方、第二川崎幸クリニックの美容外科センターでは当院常設のQスイッチルビーレーザー光線が特に顔のシミに著効し多くの方に喜ばれております。(次ページ参照)また二重瞼、鼻の整形手術、年齢とともにゆるんでしまう上・下瞼の整形手術、たるんだ頬や首の引き上げ手術、あるいは手術ではなく、注射によるいわゆるプチ整形にて、しわ取り、しわの改善、さらに乳房、顔の輪郭までもの治療を行います。今後も川崎地区における形成外科・美容外科地域医療の貢献に努めたいと考えております。美容診療の費用は第二川崎幸クリニック美容外科センターのホームページを参照してください。

044-544-4611
救急・入院

044-511-2112
外来・救急

044-511-1322
予約・受付

形成外科

トップ > 診療される皆様へ > 診療のご案内 > 形成外科

特徴

主な対象疾患

診療実績

医師プロフィール

受診のご案内

日帰り手術のご案内

社会医療法人財団 行心会

第二川崎幸クリニック

予約電話 044-511-2112

お問合わせ電話 044-511-1322 (代)

※検査・手術・その他治療等の日時変更をご希望の方は月～金 8:30～17:00 土曜 8:30～12:30

採用情報、交通アクセス、English、漢語中文、ご来所

予約受付時間
月～金 8:00～20:00 日 曜 8:30～17:00
土 曜 8:00～17:00 祝 日 8:30～17:00

受診される方へ クリニック概要	ご予約について	診療科目	がんに対する 当院の取り組み
センターのご案内	新設・専門・特設外来の ご案内	女性に多い疾患で お悩みの方へ	健康診断・プラチナ がん検診のご案内
日帰り手術のご案内	院長の一言	ナースの リレーコラム	職員採用のご案内

第二川崎幸クリニックトップ > 第二川崎幸クリニック診療科一覧 > 形成外科・美容外科センター

第二川崎幸クリニック診療科目

形成外科・美容外科センター

この形成外科・美容外科センターを開院することになりました。センターでは形成外科の両輪となる美容外科を充実させ、地域の方々に貢献したいと考えています。美容外科では従来の二重瞼手術や豊胸術、顔や顔のしわ取り術、脂肪吸引や脂肪注入術等を行います。形成外科では顔の先から足の先まで、体表の整形や色調の異常への外科治療が中心となります。私が長年携わってまいりました腫瘍科から腫瘍科にかけ、顔面骨骨折や顔面骨骨折など、高度な形成外科・美容外科治療も進めたいと考えております。また近年、肩こりや頭痛と関係の深い眼瞼下垂の治療はこの領域における地域医療に多大な貢献が期待されます。皆さまどうかよろしくお問い合わせください。

美容外科センターの特設ページはこちら

川崎幸病院
形成外科
ホームページ



第二川崎幸クリニック
美容外科センター
ホームページ





Qスイッチルビーレーザー

メラニンに吸光度の高い波長を有するレーザー光を皮膚に照射し、メラニンを破壊する方法です。

1回のレーザー照射で、ある程度症状は改善されますが、シミの状態や肌質などにより効果に差があります。症状によっては複数回の照射が必要な場合があります。

＜治療対象＞

老人性色素斑、そばかす等の一般的なシミ
色素性母斑・口唇の色素斑
太田母斑・後天性真皮メラノサイトーシス
刺青



The Ruby nano_Q

治療前

治療後

症例 1



症例 2





形成外科・美容外科センター 外来のご案内

診療実績 2019年1月～12月

入院手術（川崎幸病院）	194件
全身麻酔	123件
局所麻酔	71件

日帰り手術（第二川崎幸クリニック）	401件
外来手術(美容外科手術含)	298件
美容レーザー手術	87件
ボトックス・ヒアルロン酸注入治療	16件

日帰り手術対象疾患

皮膚軟部腫瘍切除術や二重瞼手術、上瞼・下瞼の若返り手術、隆鼻術、整鼻術、頬の若返り手術、
 軀幹の脂肪吸引、顔への脂肪注入や顔の若返り治療、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着、
 扁平母斑

形成外科専門外来担当表（2020年11月現在）

	時間帯	月	火	水	木	金	土
第二川崎幸クリニック 赤字は女性医師	午前	佐藤 兼重	佐藤 兼重	石井 麻衣子	佐藤 兼重	石井 麻衣子	金 佑吏
	午後		金 佑吏		金 佑吏	石井 麻衣子	

けがの傷や傷跡、やけど、ほくろ、いぼなどの皮膚腫瘍、顔の骨の骨折、瞼のたるみ、
 乳房再建、爪のくいこみや変形、顔のしみ等・・・
 このような症状でお悩み、お困りの患者さんがいましたら、お気軽にご紹介ください。

外来は第二川崎幸クリニックにて行っております。ご予約、お問い合わせは、
 第二川崎幸クリニックまでお願いします。



社会医療法人財団 石心会

第二川崎幸クリニック

神奈川県川崎市幸区都町39-1

☎ 044-511-2112

外来診療は全て予約制となります。



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

川崎市幸区大宮町31番27

地域医療連携室直通

☎ 044-544-4638

